

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

【案内】

SDGs 学習会

9月26日（日）午後2時～4時

（場所）浪速図書館会議室

（定員）親子、友たち6組(事前申込・先着順)

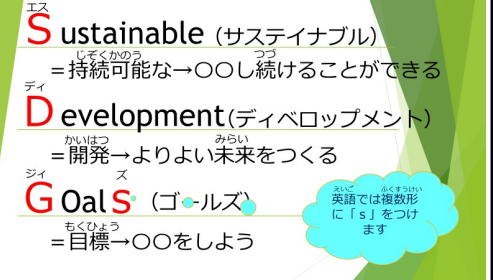
（参加費）無料

（持ち物）ハンカチ、（汚れが気になる方）エプロン

※当日は、汚れてもよい服装でお越しください。

SDGs 学習会 本日のスケジュール	
14:00～14:30	玉ねぎ染エコバックづくりの準備、デザイン、染色液に浸す作業
14:30～15:00	SDGsのお話とクイズ
15:00～15:15	休憩とエコバック用の液をかき回す作業
15:15～15:30	親子で話そう SDGs!
15:30～16:00	エコバックの完成

本日の担当講師は茨城県財力ワシセラ-総合病院の環境力ワシセラ-です。
 ○水澤 英子（みずも えいこ）：経歴
 ○原 厚子（いずみ あつこ）：玉ねぎ染エコバック担当
 ○齋藤 紀子（さいとう のりこ）：SDGsセミナー担当
 その他に障がい者の方とそのヘルパーさんにもお手伝いをしてもらいます。



【内容】

- ①捨ててしまったまねぎの皮を使って作る世界で一つだけのエコバックを通して、海洋ごみ問題など循環型社会に誘う。
- ②SDGsの解説を独立行政法人国際協力機構(JICA)からいただいた副読本「SDGs入門」を用いて、子どもに関係する項目に絞って行う。
- ③社会事情について、雑談はあっても、話し合う機会が少ない日常において、自分事に換言することに気づく。
- ④年齢・性別など関係なく、参加者全員で楽しみながら学ぶ。
- ⑤いま話題のSDGsについて、一緒に考えたり、体験したりする事の意義を感じ、さやかな行動が日々の積み重ねによって、ゴールに近づくことを参加者全員で共有する。

【報告】

コロナ禍で緊急事態宣言発令中にも関わらず、万全な感染防止の対策を講じて開催されました。参加者は、親子5組（内訳：小5、小4、10歳、3歳2組）と小5の男子が3名の13名の参加でした。

途中、浪花区の幡多区長にも飛び入り参加していただき、区長ご自身が目指す3つのゴールを伺いました。中でも「食べ残しをしないために1週間に1度は冷蔵庫を空にする日を設けている」ということで、「2番の飢餓をゼロに」に直結した回答を頂きました。

障がい者の方のスタッフ参加もあり、さやかな行動が日々の積み重ねによって、ゴール近づくことを参加者全員で共有できた楽しい、ひと時でした。

保護者の方からは子どもと一緒に考えたり、体験したりする事の意義を感じていただけたようで、子どもたちからも「楽しかった」「面白かった」の声が多く、何より「わかりやすかった」という回答に講師陣は、安堵しました。17のゴールすべてをお話できなかったのは残念ですが、少しでも理解していただける機会を今後も作っていきたくと思っています。

